

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5	介護計画の実施は毎日行っているが、内容や結果の記録が薄く記録が少ない。	介護計画実施の内容の記録を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間シートを用いて詳しく個別ケアの内容、結果を分かり易く記録に残せるようにする。</li> <li>・勉強会にて24時間シートの説明、個別ケアの重要性や記録のポイントなどを説名する。</li> </ul>	12 か月	
2	14	認知症だと理解はできているが認知症の心理行動や身体面での機能低下等の理解ができている職員とできていない職員の差もある。また、認知症の心理行動への対応や身体介助方法などの指導も課題である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の心理症状(BPSD)の理解を深めケアのレベル向上を目指す。</li> <li>・身体面の機能低下の特徴を理解しそのレベルにあった技術の取得を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の勉強会で認知症の勉強会を行う。また、BPSDに対してのケアのポイントもロールプレイング等行いながら指導していく。</li> <li>・身体面の機能低下の特徴やケア時の注意点等を勉強会で説明と実際にケアの場面での指導をしていく。</li> </ul>	12 か月	
3	51	受け入れ実績がないが今後は、新型コロナウイルスの感染状況にもよるができる限り介護人材やボランティアの受け入れることで人材育成を目指したい。	地域のボランティアや学生などの受け入れを行い、地域との連携を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に福祉教育機関への連絡を密にしていく。</li> <li>・定期的にボランティアセンターなどの機関との情報交換を行う。</li> <li>・地域イベントにも参加し情報を得る。</li> </ul>	12 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )